

「もしも、また」に 備える 自衛消防訓練



火災の発生も想定し放水訓練も行われた



消防署員(左)から負傷者の応急手当の仕方を学ぶ工場の従業員

中田町石森にあるエスビー食品(株)宮城工場で、5月2日に自衛消防訓練が実施されました。市消防署北出張所の指導のもと、訓練には工場の全従業員約80人が参加しました。今回の訓練は、昨年3月に起きた東日本大震災と同規模の震度5強の地震が発生したと想定、地震発生後の通報や避難誘導、負傷者の応急手当など、消防署が現場に到着するまでの対応を確認しました。同工場の三野徹工場長は訓練を総括して「工場では火災が発生すれば周辺の住民にも迷惑がかかる。今日の訓練でできなかったことを各自反省し、周囲の人とも情報を共有することが大切だ」と述べました。

水道モニターが 決まりました

水道事業に関する市民皆さんの意見や要望を事業に反映させるために、平成18年度から設置された水道モニター。今期のモニターは、今年2月の募集などにより、9町域20人の皆さんに決まりました。モニターへの活動内容は、水道に関するアンケートの調

査・回収、水道事業に関する意見や感想の随時報告、漏水を発見したときの報告などで、任期は平成26年3月までです。今年度の第1回会議が4月27日に開催され、布施市長から委嘱状が交付されました。



布施市長から一人一人に委嘱状が交付されました

登米市水道モニター (敬称略)

No.	氏名	町域
1	高橋 文幸	迫
2	遠藤 子	迫
3	岩淵 寛	迫
4	阿部 弥	登米
5	千葉 幸	登米
6	佐藤 有	東和
7	及川 清	東和
8	菅原 大	中田
9	石川 つよみ	中田
10	石川 満	中田
11	佐々木 たき子	豊里
12	三浦 洋	豊里
13	三浦 幸	米山
14	三畑 岡	米山
15	菅原 香代	石越
16	千星 文	石越
17	星 文	南方
18	佐藤 由紀	南方
19	堺 こま	津山
20	西 條 宏	津山

市政モニターを委嘱

市では、市民皆さんのさまざまな提案や意見を市政に取り入れるため、市政モニターを設置しています。

今年度の第1回会議が5月15日、迫公民館で開催され、30代から80代までのモニター



市政に関する活発な意見が交わされました

20人に布施市長から、委嘱状が交付されました。

市長は「ちよつとした気づきやつぶやき、皆さんが感じた思いを率直に教えていただきたい」とあいさつしました。会議では、各モニターの自己紹介の後、担当者からモニターの役割などについて説明が行われました。モニターへの任期は1年で、会議への出席や市政に対する要望、地域問題などの報告、アンケート調査への協力などを行っていきます。

【問い合わせ】
総務部市長公室
☎02220(22)2090

八千草薫さんが慰問

ビオトープで園児と交流

女優の八千草薫さんが、4月26日に登米市を訪れました。公益財団法人「日本生態系協会」の理事も務める八千草さん。今回の訪問は、東日本大震災の被災地を慰問したいという八千草さんの強い希望から実現したものです。市では、国の委託事業を受け今年度から2年間かけて「(仮称)生物多様性と戦略」を策定する計画で、同協会のアドバイザー参加を予定しています。八千草さんは、中田町宝江にあるさくら幼稚園を訪れ、同園が整備しているビオトープを園児らの案内で見学。その後、市役所を訪れ、布施孝尚市長と震災後の復興状況などについて意見交換しました。



もしもの災害に備え訓練する皆さん (一昨年)

平成24年度 市総合防災訓練

【日時】 6月10日(日)

午前9時～11時

※小雨でも実施します。

【場所】 消防防災センター

※駐車場は登米祝祭劇場駐車場になります。

【内容】 自主防災組織初動活動対応訓練、初期消火訓練、応急救護訓練、指定避難所運営訓練、避難誘導・要援護者支援訓練など

【展示・体験コーナー】 非常用備蓄品展示および試食、防災資機材展示、消防防災センター見学、消防車両・救急車両展示など

【問い合わせ】 総務部防災課
☎02220(22)2130

登米市市政モニター (敬称略)

No.	氏名	町域
1	白石 弘美	迫
2	芳賀 敏	迫
3	蓬田 恵美子	迫
4	塚本 健二	登米
5	大友 厚子	登米
6	小野寺 淳	東和
7	菅原 志恵	東和
8	岩井 幸也	中田
9	山田 忠昭	中田
10	高橋 トシエ	中田
11	高吉 由利子	豊里
12	土井 まきの	豊里
13	平間 和子	米山
14	後藤 一勝	米山
15	稲辺 葉美	石越
16	千葉 一則	石越
17	千藤 一	南方
18	佐藤 みき子	南方
19	菊地 芳男	津山
20	伊藤 良子	津山